



梓川の
世帯数・人口

世帯数	4,846 戸
人口	11,793 人
男	5,849 人
女	5,944 人

(令和8年.7.1現在)



梓川ウォークラリー2026

6月14日(日) 梓川地区スポーツ推進委員協議会主催のウォークラリー大会が開催されました。

開会式の後、参加者は梓川公民館を順にスタート、目印や記号などが書かれたコース図を頼りに約5kmのコースを歩きました。

コースの途中にはクイズやゲームゾーンが設置され、子どもたちは楽しそうに挑戦していました。

参加者の一人は「チームで協力してゴールを目指し、来年も参加したい」と話していました。

初夏のさわやかな陽気の中、家族の絆が深まる楽しい一日となりました。



▲優勝した「チーム西村家」



▲17組65人が参加



▲クイズゾーン 梓川地区の問題が出題

梓川小学校運動会

5月30日(土)、梓川小学校で運動会が開催されました。

雲ひとつない青空が広がる絶好の運動会日和となり、子どもたちは元気いっぱい競技や演技に取り組みました。

運動会は、全校児童による恒例の準備体操「ジン!ジン!ジンギスカン」



▲準備体操「ジン!ジン!ジンギスカン」

ジンギスカン」でスタート。軽快な音楽に合わせて体を動かし会場全体が明るい雰囲気になりました。

各学年の競技も工夫にあふれ、アイディア満載のリレーや息の合ったダンスなど、それぞれの学年らしさが光る内容となりました。

運動会のクライマックスを飾ったのは、6年生による組体操です。仲間を信じ、力を合わせて演技を完成させる姿は感動的で多くの保護者や地域の皆さんの心を打ちました。子どもたちの成長と努力、そして絆が感じられる、思い出深い運動会でした。

笑顔弾む!南大妻公民館
親睦球技大会

6月28日(日)、南大妻集落センターで農家組合協賛による親睦球技大会が開催されました。今年は保育園児から大人まで約50人の皆さんが集まりました。

メイン種目の「ポッチャ」と「囲碁ボール」では、世代を超えた白熱した試合が展開



▲クライマックスを飾る組体操



▲力を合わせた大玉送り



▲囲碁ボール



▲ポッチャ

され、会場は大きな歓声に包まれました。また、子ども向けのスタンプラリーでは、ストラックアウトや輪投げ、マダラーが大人気。参加賞のお菓子を手にした子どもたちも大満足の表情でした。

親睦会も行われ、久しぶりに世代を超えた地域の絆が深まる、素晴らしい一日となりました。

梓川キッズ
サマーフェスティバル

6月20日(土) 梓川アカデミア館でキッズサマーフェスティバルが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

ダンスや金管バンド・吹奏楽・空手の演武など、さまざまなステージが披露されました。出演者は雨にも負けない元気いっぱいのパフォーマンスを見せ、会場を訪れた人たちは温かい拍手を送りながらステージを楽しんでいました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、商工会議所梓川青年部による屋台では中学生もスタッフとして参加し、来場者を笑顔で迎え会場を盛り上げていました。



▲商工会議所梓川青年部の屋台

地元を知ろう!!
いざ、アカデミア館へ

アカデミア館では地域の文化や芸術の拠点・発信の場として様々な展示や企画、体験イベントが開催されています。

5月9日から7月5日には信州梓川賞展25回記念展「四半世紀の全景」が開催されました。信州梓川賞展は梓川流域の風景や文化、行事をテーマにした公募展で、今年で26年目を迎えます。

学芸員の高山さんは25年の歩みを振り返り「開催年に沿って展示されているので、その時々作者のまなざし、学びを重ねてきた過程を感じていただければ」と話していました。

館内には様々な梓川の風景情景の絵画が展示されており、春の穏やかな田園風景、冬の雪に包まれた神聖なる梓川流域での人々の営み。水彩画、油彩画、日本画、版画と様々な技法や画法が用いられています。そこに作者それぞれの梓川への思いやかかわりを感じることができました。

アカデミア館では今年度も恒例の夏休み昆虫展が開催されます。梓川在住の高橋清英さんの企画で梓川河畔に生息

する蝶をはじめ世界の昆虫も展示されます。また、標本づくりのワークショップが8月1日(土)に開催されます。夏休みの思い出作りに足を運んでみてはいかがでしょうか。

▲第1回受賞作「新緑五月の梓川」
作者 倉島 はる▲第12回受賞作「お醤油作り」
作者 あべ おさむ▶第25回受賞作「春を織す」2月の剪定
枝片付け
作者 伊藤 百合昆虫展 2026 8.1!-8.16!
梓川下流河畔に生息する蝶や、世界の昆虫の展示!
会場: 梓川アカデミア館 アクセスギャラリー

5PM-9PM 無料観覧

夏休み自由研究
標本作り講座

8月1日(土) 午前10時から正午まで

内容 小学生対象(小学生は保護者同伴)
本物の蝶を使って標本を作ります。

定員 15名 / 参加費 500円

講師 高橋 清英 (たかはし せいへい) 指導 倉島 春彦

予約 7月22日(木) 午後9時からお電話で先着順
☎0263-78-5000 梓川アカデミア館

▶夏休み昆虫展 8月1日(土)〜

松本市消防ポンプ操法大会

6月14日(日)、松本市消防団トレーニングセンターで「松本市消防ポンプ操法大会」が開催され、梓川地区から第36分団(天久保・南北条・北々条・小室)と第39分団(横沢・氷室・岩岡)が小型ポンプ操法の部に出場しました。

選手たちは4月中旬から早朝、夜間に練習を重ね、大会では的確な動作と連携を披露しました。

結果は第36分団が3位入賞を果たしたものの、松本消防協会への大会代表選出には届きませんでした。今井健雄第36分団長は「規律や細部の指導に苦労したが、団員一人一人の協力で乗り切れた」と述べ、塚田博章第39分団長は「選

手の怪我や天候で練習が中止になるなどしたが、団員が一丸となって大会に臨めた」と感想を述べていました。

消防団員は仕事や子育てと両立しながら活動を行っており、日常で目立たないことは災害が起きていない証しでもあります。操法の経験が、若手団員の育成や地域防災力の向上につながることを期待しています。



▲小型ポンプ操法

